FUJIIRYŌKI

家庭用

マッサージチェア

品番 ： KN-10 / KN-15

医療機器認証番号 ： 222AGBZX00155000 / 222AGBZX00155A03

類別：機械器具 77 バイブレーター
管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

添付文書 **取扱説明書**

設置方法については、
6～8ページに従って
行ってください。

使用目的･効能または、効果

あんま、マッサージの代用
一般家庭で使用すること

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用の前に、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ご使用の前に、｢安全上のご注意｣（2～5ページ）を必ずお読みください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は、｢お買い上げ日･ご購入先｣などの記入を必ず確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 包装に使用しているダンボールなどは、分別のうえリサイクルにご協力をお願いいたします。

安全上のご注意

● ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
● ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
● 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警 告	取り扱いを誤った場合、**使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。**
⚠ 注 意	取り扱いを誤った場合、**使用者が傷害を負うことが想定されるか、または＊物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。**

＊ 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>

	⃠ 記号は、**禁止**の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
	● 記号は、行為を**強制**したり**指示**したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。

● お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保管してください。

お願い
● 機器本体及び付属品を廃棄するときは、地方自治体の条例または規則に従って処理してください。詳しくは、各地方自治体にお問い合わせください。

⚠警告

次の人は、使用しないでください。 身体に異常が起こる場合があります。
- 医師からマッサージを禁じられている人
  (例： 血栓[そく(塞)栓]症、重度の動脈りゅう(瘤)、急性動脈りゅう(瘤)、各種皮膚炎および皮膚感染病(皮下組織の炎症を含む)など)

次の人は、使用前に医師に相談すること。
- ペースメーカなどの電磁障害の影響を受けやすい体内植込み型医用電気機器を使用している人
- 悪性しゅよう(腫瘍)のある人
- 心臓に障害のある人
- 妊娠中の人または、出産直後の人
- 糖尿病などによる高度な末梢循環障害による知覚障害のある人
- 皮膚に創傷のある人
- 安静を必要とする人
- 体温38℃以上(有熱期)の人
  (例：急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪寒、血圧変動など]の強い時期。衰弱しているとき。)
- 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人
- 背骨(脊椎)に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人
- 捻挫、肉離れなど炎症性の人
- 椎間板ヘルニア症の人
- その他、身体に特に異常を感じているときや、医療機関で治療中の人

動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼する。 感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。

脚部を出し入れするときは、脚部の下に足や手をはさまないようにする。
けがのおそれがあります。

首周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。 事故やけがのおそれがあります。

リクライニングするときや脚部を出し入れするときは、後ろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認する。 事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足・頭をはさまないようにする。 けがのおそれがあります。

脚部を出し入れするときは、脚部から脚や物を出す。 けがのおそれがあります。

ご使用前に背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)
カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

カバーが消耗等で少しでも破れたり、穴が開いたりした場合は、直ちに使用を中止する。故意にカバーを外したり、破いたり切り取ったりはしない。カバーを外したり破れた状態での使用は、衣服や髪が巻き込まれるおそれがあり大変危険なため、絶対にしない。

交流100V以外は使用しない。 火災・感電の原因になります。

電源コードを傷めない。
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せたり、特に移動中は挟み込んだりしない。
電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させない。また、幼児を近づけない。 感電・けがをするおそれがあります。

子供に椅子の上で遊ばせたり、上に乗らせない。 故障やけがのおそれがあります。

安全上のご注意

⚠警告

電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差込みがゆるい時は使用しない。電源コードや電源プラグが破損した場合は、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。
そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。 故障やけがのおそれがあります。

浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しない。
感電･火災･故障･カビの原因になります。

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。
発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠注意

使用時間は1回15分以内に、また同一箇所への連続しての使用は5分以内にする。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
<お願い>1日の使用は30分以内にしてください。

健康な方でも下記のような人は必ず医師と相談のうえ使用する。
(1)加齢により筋肉の衰えた人や痩身の人　(2)骨や内臓に起因する腰痛の人
(3)打ち身やねんざしやすい人　(4)乗物酔いの激しい人　(5)過去に心臓や内臓の手術をされた人
守らないと健康をそこなうおそれがあります。

使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談する。

本器の使用によって発疹、発赤、かゆみなどの症状があらわれた場合は、使用を中止し、医師に相談する。 守らないと事故や体調不良のおそれがあります。

ご使用後は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
子供のいたずらなどによる事故の原因になります。

水平な場所で使用する。 故障や事故の原因になります。

停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
再通電されたとき事故の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがあります。

使用時間以外は電源プラグをコンセントから抜く。
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、また、濡れた手で抜き差ししない。
感電やけがのおそれがあります。

もも･尻をマッサージするときは、ズボンのポケットに硬いものを入れたままにして使用しない。
事故やけがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを切らない。けがのおそれがあります。

本器を使用しながら他の治療器を同時に使用しない。

使用中は眠らない。 無意識での使用は、体調不良やけがのおそれがあります。

マッサージの目的以外には使用しない。 故障や事故の原因になります。

電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させない。
感電･ショート･発火の原因になります。

⚠注 意

アースを確実に取り付ける。
故障や漏電のときに感電するおそれがあります。
また、アースの取り付けはご購入先にご相談ください。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しない。また、ホットカーペット等の暖房器具の上で使用しない。 火災の原因になります。

生地を無理に引っ張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしない。
故障やけがのおそれがあります。

ベンジン・シンナー・アルコールなどで拭いたり、殺虫剤をかけない。
感電・引火の原因になります。

木床や畳など傷つきやすい場所で、キャスター移動や引きずっての移動をしない。
床面に傷がつきます。

本器を倒したり、強い衝撃を与えない。 故障やけがのおそれがあります。

食後すぐに使用しない。 気分が悪くなることがあります。

飲酒後は使用しない。 事故やけがのおそれがあります。

人や物を乗せて移動しない。 故障やけがのおそれがあります。

本器に2人以上乗らない。 故障やけがのおそれがあります。

素肌で使用しない。 素肌への直接のマッサージは皮膚を痛めることがあります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。
体調不良やけがのおそれがあります。

頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。 けがのおそれがあります。

脚部や椅子の下側に手や頭などを入れない。 事故やけがのおそれがあります。

脚部が出た状態で、無理に乗り降りしない。 故障やけがのおそれがあります。

マッサージをするときは、背クッションを置いて使用しない。
背クッションが破れたり、傷んだりするおそれがあります。

付属品以外は使用しない。 故障の原因になります。

操作スイッチ、タイマーなどが正常に動作することを確認する。
事故やけがのおそれがあります。

しばらく使用していなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。

脚部が縮むときに、座部と脚部の間に手や足を置かない。 はさまるとけがのおそれがあります。

使用しても効果が現れない場合、医師または専門家に相談する。

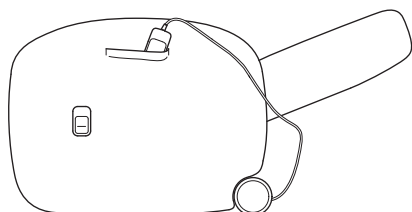
リモコンコードに足を引っ掛けないように気をつける。 けがのおそれがあります。

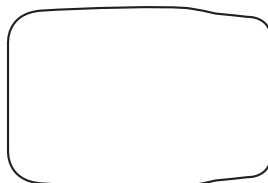
もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座る。 事故やけがのおそれがあります。

本体移動後は静かに設置する。 傷の原因になります。

ご使用前の準備

梱包箱から本体と付属品を取り出す

本体

付属品

背クッション

専用マット

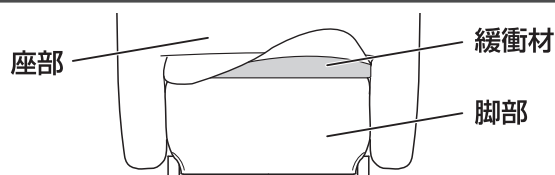
お願い

付属品は、専用になりますので同梱されている物をご使用ください。

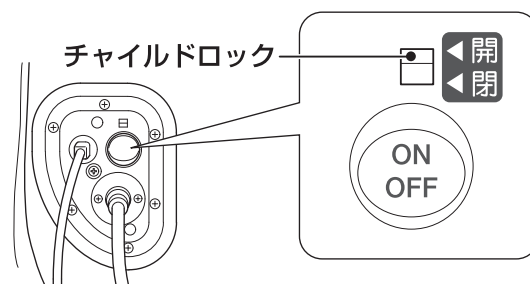
取扱説明書などの書類

・取扱説明書
・搬入チラシ
・保証書

脚部の梱包材について

脚部と座部の間に緩衝材が入っています。
脚部を使用する前に、緩衝材を抜いてください。

チャイルドロックについて

小さなお子さまの事故やけがを防止します。

「閉」にすることで、電源スイッチが「OFF」で固定されます。
「開」から「閉」には、電源スイッチを「OFF」にして操作してください。

電源を入れる

1 電源コードのプラグをコンセントに差し込む

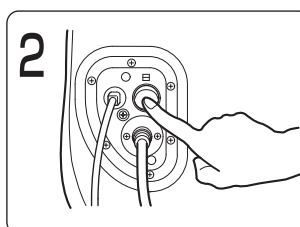
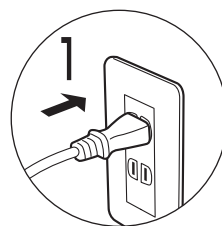
2 電源スイッチを「ON」にする

● 電源スイッチは本体後部の下にあります。

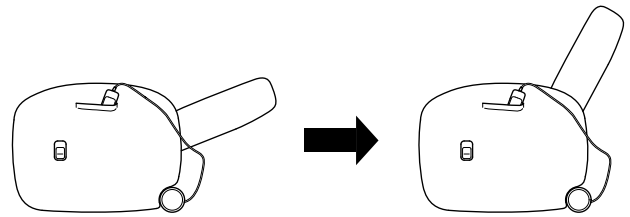
⚠ 警告

交流100V以外は使用しない。

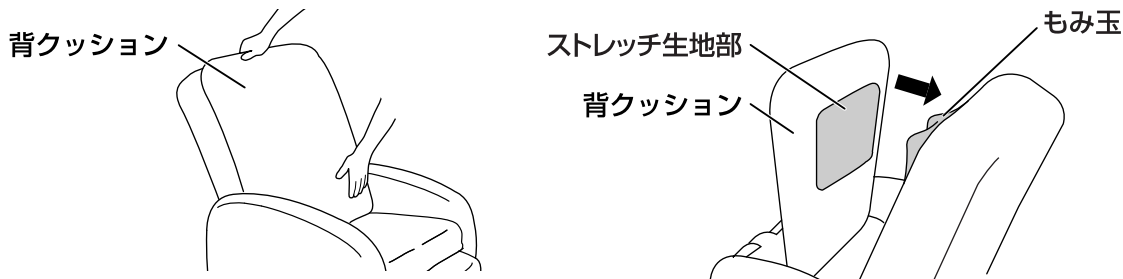
電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差込みがゆるい時は使用しない。
電源コードや電源プラグが破損した場合は、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。
そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

つづく

背もたれを起こす

リモコンのリクライニングの（起す）を
押して背もたれを起こしてください。

※P.13のリクライニングの使い方にしたがって
操作を行ってください。

背クッションの取り付け方

背クッションは、背もたれ部の上に置いてください。

- マッサージを行うときは、背クッションをはずしてお使いください。
- マッサージを行わないときは、背クッションを取り付けたままリクライニングチェアとしてお使いになれます。

⚠ 警 告

ご使用前に必ず背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。
（小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。）
カバーが破れた状態で使用すると、感電やけがのおそれがあります。

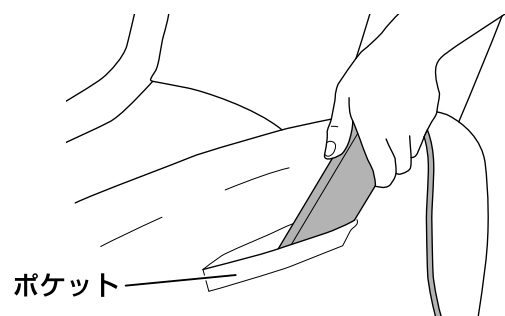
⚠ 注 意

マッサージをするときは、背クッションを置いて使用しない。
背クッションが破れたり、傷んだりするおそれがあります。

リモコンの収納方法

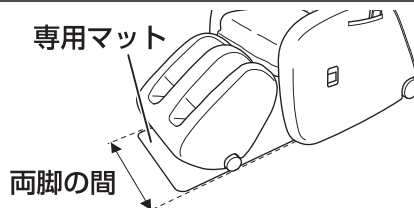
**本体左側面のポケットは、リモコン収納スペースです。
上から確実に差し込んでください。**

⚠ 注意

本体左側面のポケットには、リモコン以外の物は入れないでください。
リモコンが傷ついたり、布地が破れたりするおそれがあります。

ご使用前の準備

専用マットの設置のしかた

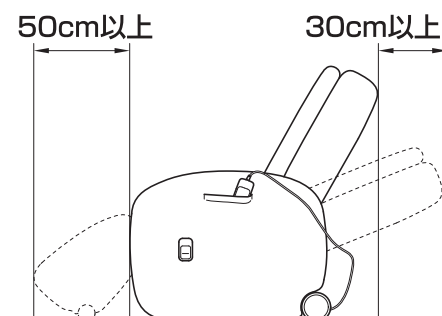
専用マットは両脚の間に縦長に敷いてください。

お願い　専用マットはマッサージチェアの両脚の間に縦長に敷いてください。

本体の設置のしかた

周囲にすき間をあけて、水平なところに設置します。

お願い　リクライニング時、脚部スライド時に、あたらないようあらかじめ、前方向に50cm、後方向に30cm以上のすき間をあけてください。

お願い　たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。

お願い　直射日光が毎日長時間あたるところや、暖房器具の近くなど高温になるところへの設置は避けてください。布地が変色したり、変質するおそれがあります。

本体の移動のしかた

本体の前面を浮かし、押して移動します。

⚠ 注意

- 人や物を乗せて移動しないでください。転倒の おそれがあります。
- 傷つきやすい床面で、キャスター移動や引きずっての移動をしないでください。
- 座部や脚部は持たないでください。
- 前面を浮かせる際は重量がありますのでご注意ください。

アースについて

⚠ 注意

アースを確実に取り付ける。
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先にご相談ください。

接続してはいけないところ

ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。

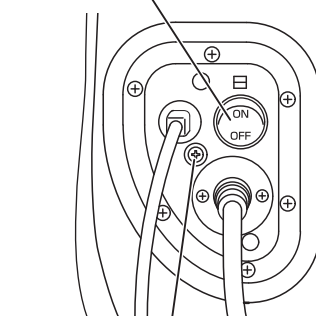
電源コンセントにアース端子がある場合

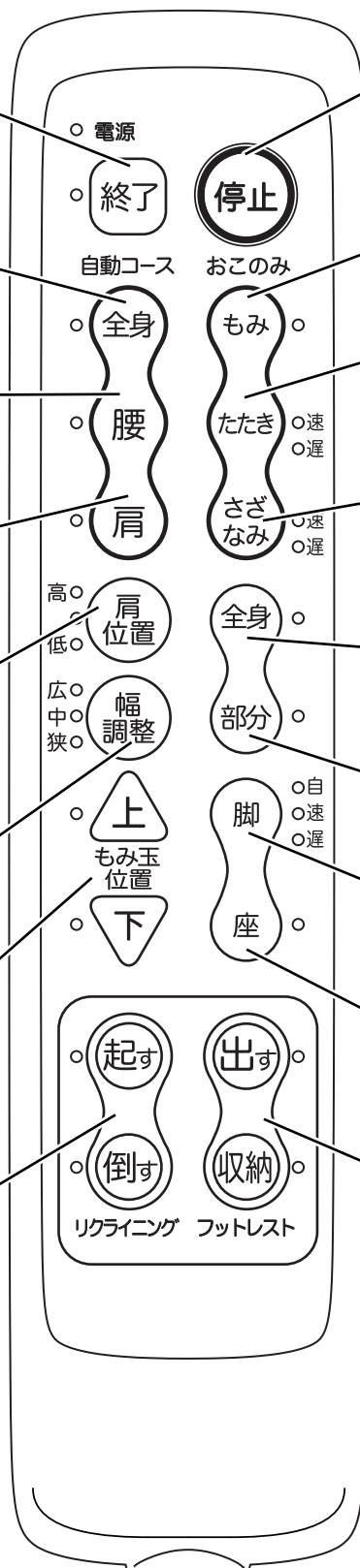
- アース線を本体のアース端子ネジと電源コンセントのアース端子に取り付けてください。
（アース線は付属しておりません。）

電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先･電気工事店に相談し、アース工事（D種<第3種>接地工事･有料）をしてください。

本体

背クッション
マッサージするときは、
外してください。
背もたれ部
背中全体のマッサージ
を行います。
座部
尻･ももの
エアーマッサージを
行います。
リモコン
リモコンポケット
脚部
脚部のマッサージを
行います。
脚部スライドレバー
脚部の位置調節を
行います。
マット
脚部の下に敷いてくだ
さい。
ご注意
本体各所のファスナーは装飾用のため
取りはずしできません。
電源スイッチ
ご使用後は「OFF」にしてください。
ON
OFF
アース端子ネジ
※アースを取り付けてください。
キャスター
電源コード
電源プラグ

各部のなまえとはたらき

リモコン

毎回マッサージを始める前に

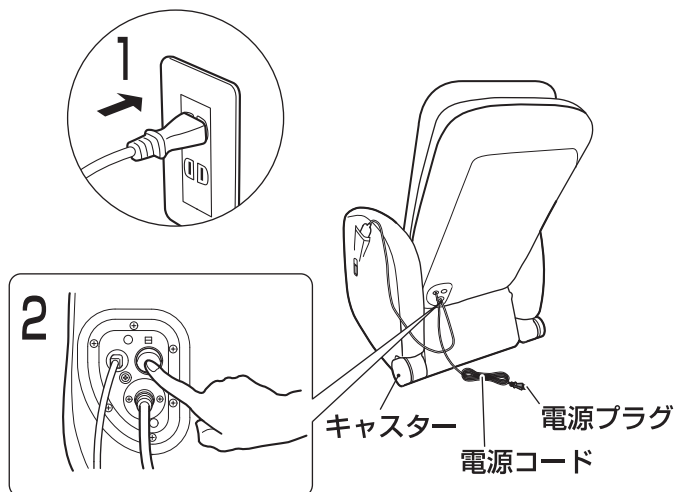
電源を入れる

1 電源コードのプラグをコンセントに差し込む

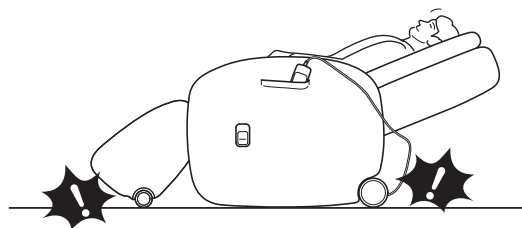
2 電源スイッチを「ON」にする
- 電源スイッチは本体後部の下にあります。

⚠ 警告

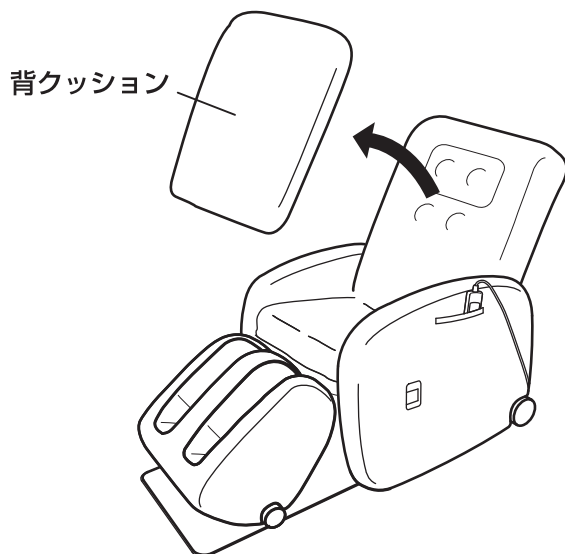
交流100V以外は使用しない。

電源コードや電源プラグが破損したり、コンセントの差込みがゆるい時は使用しない。
電源コードや電源プラグが破損した場合は、ご購入先または「お客様相談窓口」に修理を依頼する。
そのまま使い続けると感電やショート、火災の原因になります。

確認する内容

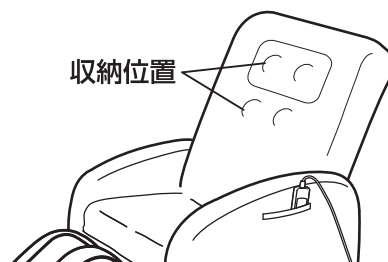
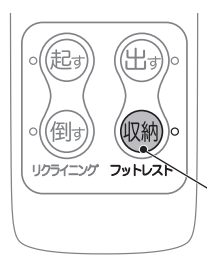
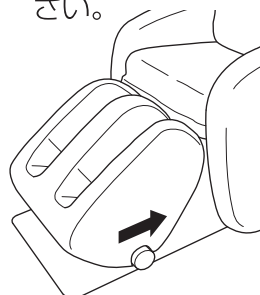
1 周囲を確認する

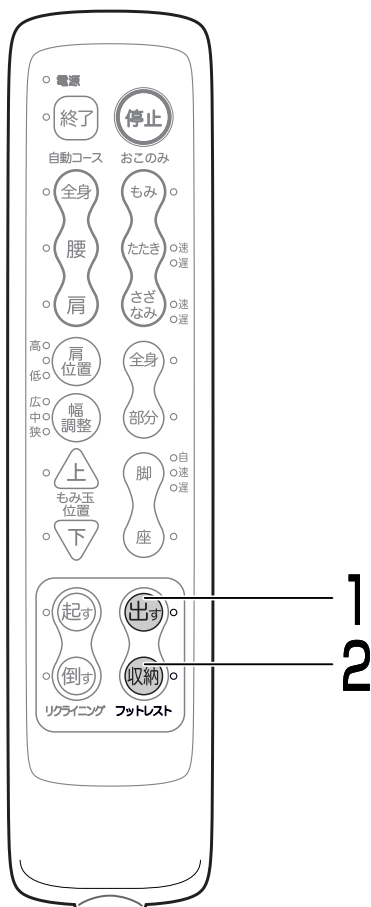
① 本体の後ろや脚部の前、下など、周囲に人やペット、物がないことを確認する。

2 本体を確認する

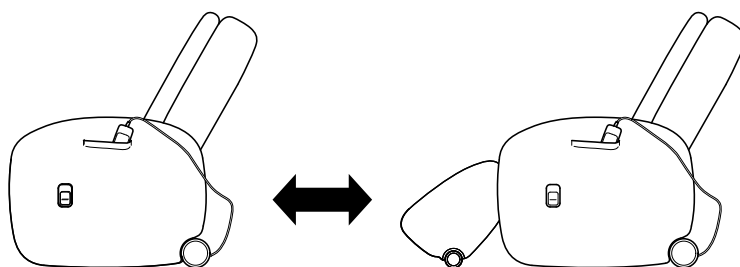
① 背クッションをはずし、背もたれ部のカバーが破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認する。

※小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。

② 電源コードやリモコンコードまたは、物が本体に挟まっていないか確認する。

③ 電源コードやリモコンコード、電源プラグが痛んだり、プラグにピンやゴミが付いていないか確認する。

④ 座る前にもみ玉の位置を確認する。
- もみ玉は通常、収納位置（背もたれの最上部）にあります。
- **もみ玉が収納位置にない場合**
  終了 を押すと最上部まで移動します。

⑤ 座る前に脚部の位置を確認する。
- 脚部が出た状態で、無理に座ろうとすると、けがをするおそれがあります。
  フットレストの 収納 を押して、脚部を収納してください。

各部の使い方

脚部の使い方

1 脚部を使用するときは、フットレストの（出す）を押します。
完全に脚部が出るまで（出す）を押し続けてください。
完全に出ると“ピッピッ”音が出ます。
●押し続けると脚部が出ます。

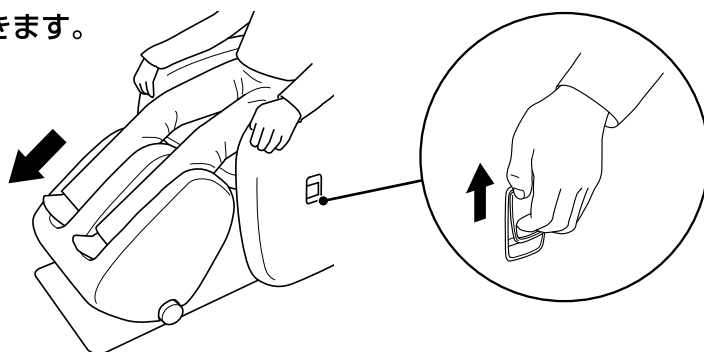
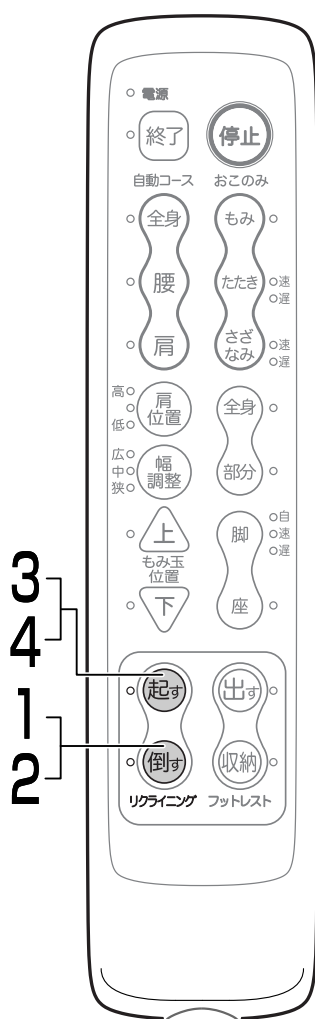
2 脚部を収納するときは、（収納）を押し続けてください。
完全に収納すると“ピッピッ”音が出ます。
※脚部を伸ばしている時は、縮めてください。

警告

脚部を出し入れするときは、脚部から脚や物を出す。

けがのおそれがあります。

脚部スライドレバーの使い方

脚部の位置は、左側肘部下のレバーで調節できます。

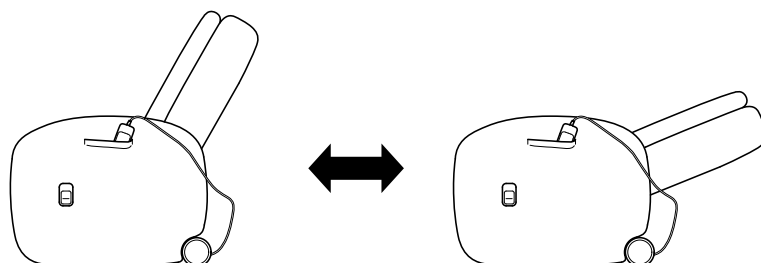
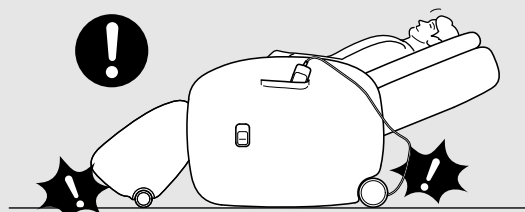
左肘側面のレバーを引き上げながら、脚部を脚で押すと伸びますので、おこのみの位置に調節して、レバーを放してください。
脚部は、おこのみの位置で止まります。
※使用後はレバーを操作して、脚部を縮めてください。

リクライニングの使い方

1 背もたれを倒すときは、リクライニングの（倒す）を押します。完全に倒れると“ピッピッ”音が出ます。

- 押し続けると背もたれが倒れます。
- 深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

2 おこのみの角度でリクライニングの（倒す）から手を離します。

3 背もたれを起すときは、リクライニングの（起す）を押します。完全に起きると“ピッピッ”音が出ます。

- 押し続けると背もたれが起きます。

4 おこのみの角度でリクライニングの（起す）から手を離します。

リクライニングするときや脚部を出し入れするときは、後ろや脚部の前、下などに人やペット、物がないことを確認する。
事故やけが、家財を傷めるおそれがあります。

⚠ 注意

背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。
利用者、本体が転倒して、事故やけがのおそれがあります。

お願い マッサージ中にリクライニングするときは、マッサージの強さを確認しながら徐々に倒してください。

肩位置の調節のしかた

はじめに

●リクライニング角度を調節してください。（P.13参照）
●脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。（P.12参照）

マッサージ前に調節するとき

1 （肩位置）ボタンを押します。

●もみ玉が中央に移動し、真ん中のランプが点灯します。

2 （肩位置）を押し、肩位置を決めます。

●1回押す毎に、もみ玉の位置が変わります。(5段階)

上から1段目　⇒　ランプ上が点滅
上から2段目　⇒　ランプ上と中が点滅
上から3段目　⇒　ランプ中が点滅
上から4段目　⇒　ランプ中と下が点滅
上から5段目　⇒　ランプ下が点滅

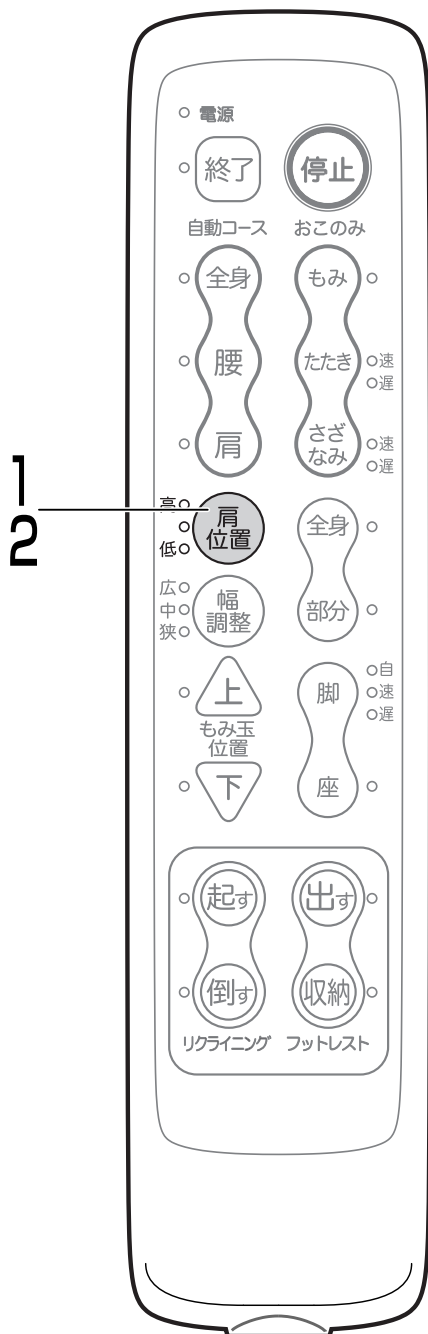
3 自動コースやおこのみの動作を選択します。

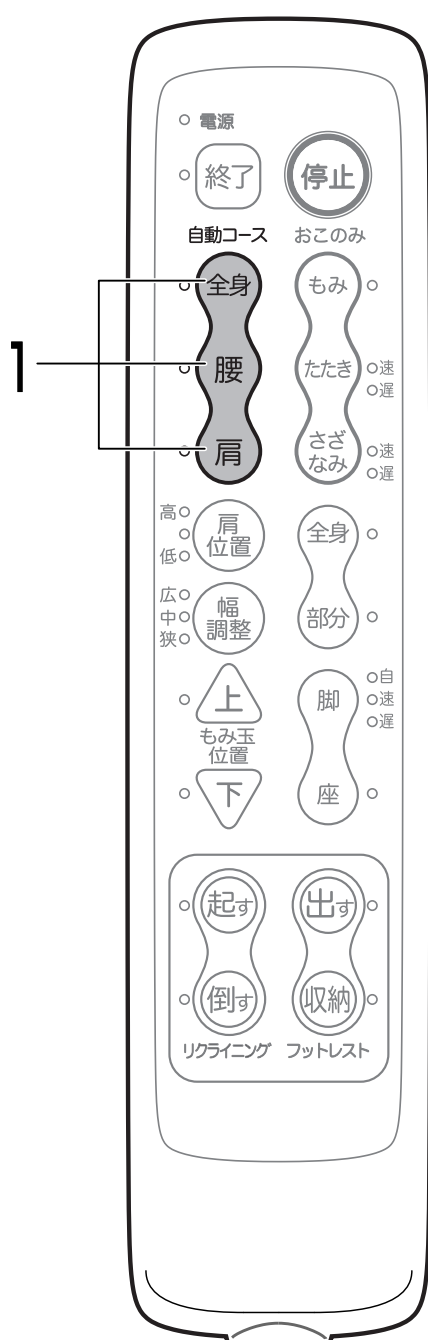
●マッサージを始める前に肩位置を設定すると、自動コース選択時に肩位置を検索せずにコースが始まります。
●おこのみマッサージを行ってから肩位置を合わす場合は、肩位置ボタンを押して、上下ボタンで5段階の位置を選択してください。
●自動コースを選択してから肩位置を合わせる場合は、「自動コースの使い方」を参照してください。（P.15 参照）

お願い

リクライニングしてから、肩位置調整をしてください。肩位置がずれてしまいます。

自動コースの使い方

つづく

はじめに

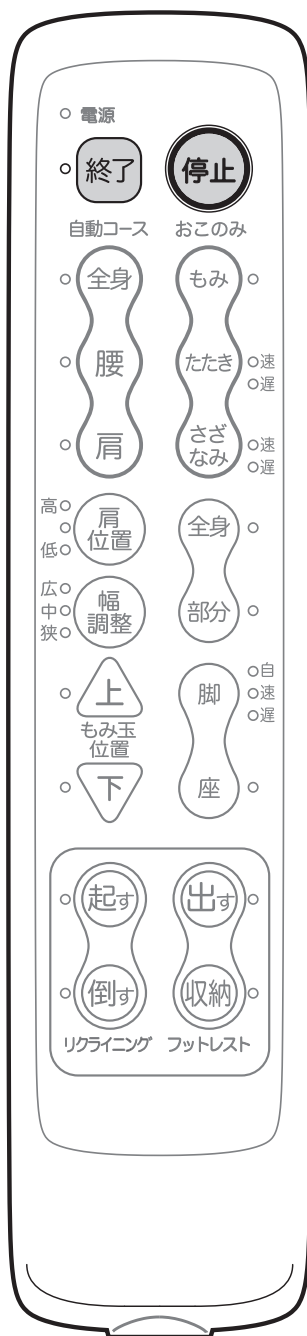
●リクライニング角度を調節してください。（P.13参照）
●脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。（P.12参照）
●自動コースからほかの自動コースへ変更する場合、自動コース以外のマッサージから自動コースへ変更する場合。（P. 19参照）

1 全身 腰 肩 のいずれかを押します。

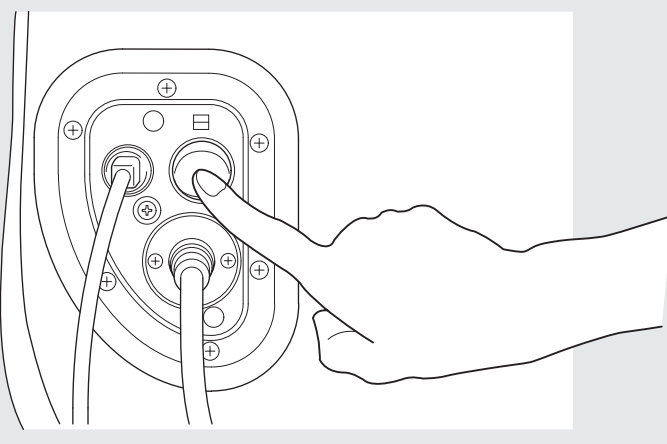
- 椅子に深く腰をかけて、頭を背もたれにつけるようにゆったりともたれてください。
- 肩位置の検索を始めます。
  ※P14で肩位置を先に決めた時は、この検索を始めません。
- もみ玉が上限位置にない場合は、上限位置まで上昇し、肩位置を検索動作を行います。（腰コースは、肩位置検索はしません。）
- 肩付近で３往復ローリング動作を行い、肩位置を検索します。検索中は、肩位置検索中のランプが点滅します。
- 肩位置を検索しましたら、肩位置検索中のランプが点滅から消灯に変わり、現在の肩位置付近を５段階のランプでお知らせします。
- 肩位置が合わないとき、P.14の1、2の操作を行います。2回目以降は、もみ玉は中央に移動しません。
- 脚と座を同時にご使用の場合は、P.18の9と10を参照してください。

自動コースの使い方

2 自動コースが終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

3 使用後は、電源スイッチを「OFF」にしてください。

- 誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止します。

⚠ 注意

ご使用後は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。
子どものいたずらなどによる事故の原因になります。

ただちにマッサージを停止する場合

停止 を押してください。

- もみ玉は現在の位置を保ったまま停止します。
- 脚部のもみは、開いた状態で停止します。

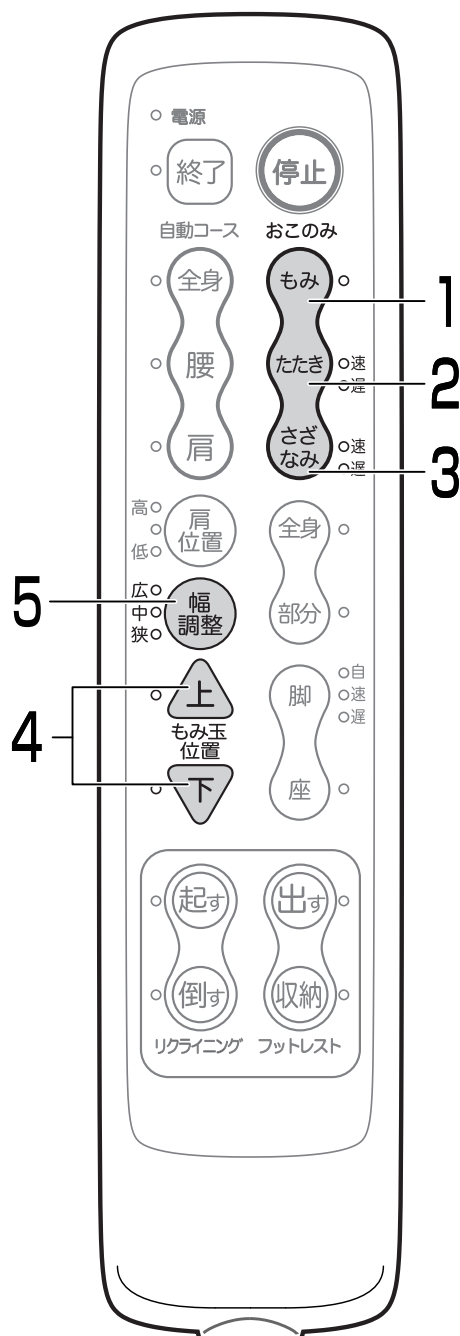
途中でマッサージを終了する場合

終了 を押してください。

- もみ玉は収納位置まで移動します。

おこのみによるマッサージ機能の使い方 つづく

はじめに

- ●リクライニング角度を調節してください。（P.13 参照）
- ●脚マッサージを行うときは、脚部を出してください。（P.12 参照）
- ●おこのみによるマッサージから、ほかのおこのみマッサージへ変更する、自動コースからおこのみによるマッサージへ変更する場合。（P. 19 参照）

「もみ」マッサージをしたい時

1 （もみ）を押します。

- 押すたびに もみ マッサージの「動作」「切」と順番に切り替わります。

「たたき」マッサージをしたい時

2 （たたき）を押します。

- 押すたびに たたき マッサージの「遅」「速」「切」と順番に切り替わります。

「さざなみ」マッサージをしたい時

3 （さざなみ）を押します。

- 押すたびに さざなみ マッサージの「遅」「速」「切」と順番に切り替わります。

位置調整をしたい時

4 （上）（下）を押します。

- （上）又は（下）を押し続けていると、もみ玉が上または下に移動します。スイッチを放すとその場で止まります。

マッサージの幅を変えたい時

5 （幅調整）を押します。

- 押すたびにマッサージ幅の調整ができますが、「広」「中」「狭」と順番に切り替わります。
- 幅調整ができるのは、「たたき」「全身」「部分」のみです。

おこのみによるマッサージ機能の使い方

肩位置を合わせたい時

6 （肩位置）を押し、もう一度（肩位置）を押して調整します。

- 5段階に調整できます。

全身マッサージをしたい時

7 （全身）を押します。

- 押すたびに全体（ローリング）の「入」「切」が切り替わります。

部分マッサージをしたい時

8 （部分）を押します。

- 押すたびに部分（ローリング）の「入」「切」が切り替わります。

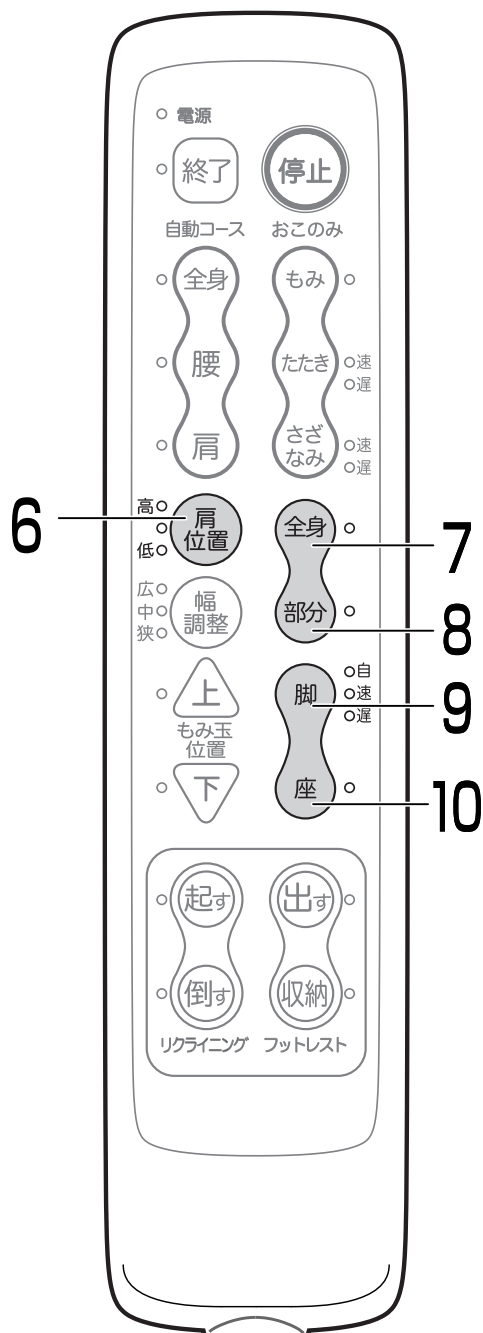
脚のマッサージをしたい時

9 （脚）を押します。

- 押すたびに「遅」「速」「自」に順番と切り替わり、再度押すと、「切」になります。

座のマッサージをしたい時

10 （座）を押します。

- 押すたびに座マッサージの「入」「切」が切り替わります。

途中でマッサージを変更するときは

- 自動コースの途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

自動コース▶ほかの自動コースへの変更

1 使用している自動コース以外のボタンを押します。

- 選択された自動コースに変更されて動作します。
  ただし、タイマーのカウントは継続されます。

2 使用したい自動コースのスイッチを押します。

- 選択された自動コースに変更されて動作します。
  ただし、タイマーのカウントは継続されます。

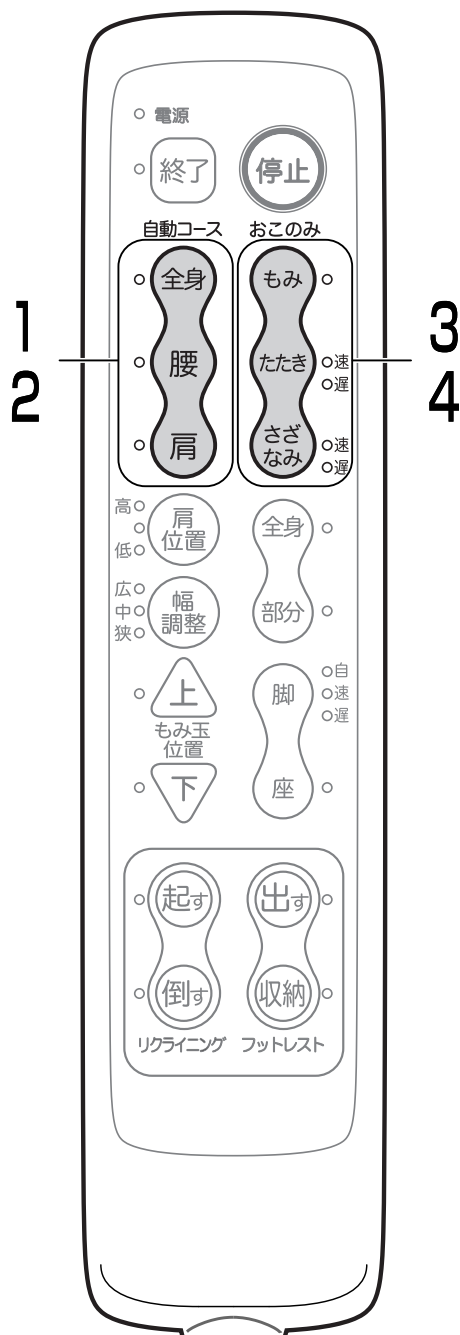
自動コース▶おこのみによるマッサージへの変更

3 使用したいおこのみのボタンを押します。

- 選択されたおこのみに変更されて動作します。
  ただし、タイマーのカウントは継続されます。

おこのみによるマッサージ▶ほかのおこのみによるマッサージへの変更

4 使用しているおこのみ以外のボタンを押します。

- 選択されたおこのみに変更されて動作します。
  ただし、タイマーのカウントは継続されます。

お手入れと保管のしかた

本体：張地　KN-10 ファブリック生地（ポリエステル）
　　　　　　KN-15 ラッセル生地（ポリエステル）

お願い　張地部分のお手入れは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。（使い過ぎると 張地 をいためることがあります。）
塗装部分は乾いた布でふいてください。

お願い　機器は清潔にし、温度・湿気・ホコリなどの悪影響が少ない所に保管してください。

⚠注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、濡れた手で抜き差ししない。
感電やけがのおそれがあります。

⚠注意

ベンジン、シンナー、アルコールでふいたり、殺虫剤をかけない。感電・引火の原因になります。

本体

プラスチック、パイプ、肘掛部の汚れは中性洗剤を浸し、固く絞った布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。
※塗装部分は乾いた布でふいてください。

注意

ベンジン、シンナー、アルコール、その他の溶剤やみがき粉などは使用しないでください。
傷、変色、ひび割れの原因になります。

リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

注意

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。
故障の原因になります。

背クッション・座　その他布地

汚れが付いたときは、中性洗剤を含ませた布でふいた後、水を含ませた布でふきとり、乾いた布でふいて自然乾燥させてください。

注意

アイロンがけはしないでください。

保管のしかた

汚れやホコリを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてホコリが付かないようにしてください。

注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。
変色・変質の原因になります。

Q1 左右の強さが異なる。また、段違いに感じる。

A より気持ちよくマッサージするために、もみ玉が交互にたたく機構を採用している関係で、やむをえずもみ玉の位置がずれて動作することがあります。
そのため左右で強さが異なって感じることがありますが、故障ではありません。

Q2 より強くマッサージする方法はありますか?

A 次のことを試してください。
●背もたれを倒す。
●深く腰かけ、体をしっかりと背もたれに密着させる。

Q3 マッサージを弱くする方法はありますか?

A 次のことを試してください。
●背もたれを起こす。
●背もたれにひざ掛けや毛布などを掛ける。

Q4 脚部に足がうまくフィットしないのですが?

A 背もたれの角度と脚部の長さを調節してください。
●脚部スライドレバーで、長さを調節します。
(P.12参照)
●背の低い人…背もたれを起こして、脚部の長さを調節する。
●背の高い人…背もたれを倒して、脚部の長さを調節する。

Q5 病院に通院しているけど、使ってもだいじょうぶ?

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。
マッサージは、「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。
病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。

Q6 1ヶ月の電気代はいくらですか?

A 1日30分(15分×2回)で毎日使用した場合で約40円/月です。(税込み)
(2010年7月現在、当社調べ)

Q7 ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか?

A 火災のおそれがあるので、おやめください。
ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q8 もみ玉の肩位置が合わない。

A 自動で肩位置にもみ玉は移動しますが、所定の肩位置が合わない場合は、「肩位置」ボタンで調節をしてください。

Q9 身長が約150cm未満の人や、約185cm以上の人は使えないのですか?

A お使いいただけます。
肩位置調節をしても肩位置が合わない場合がありますので、以下の方法でご使用することをおすすめします。
●背の低い人…背もたれを起こす。
●背の高い人…背もたれを倒す。
●脚部スライドレバーで、長さを調節します。
(P.12参照)

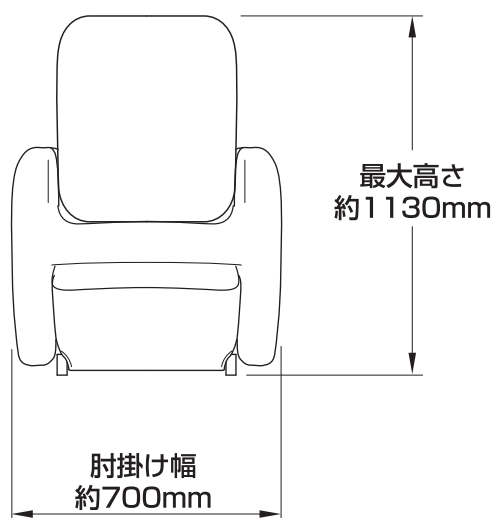
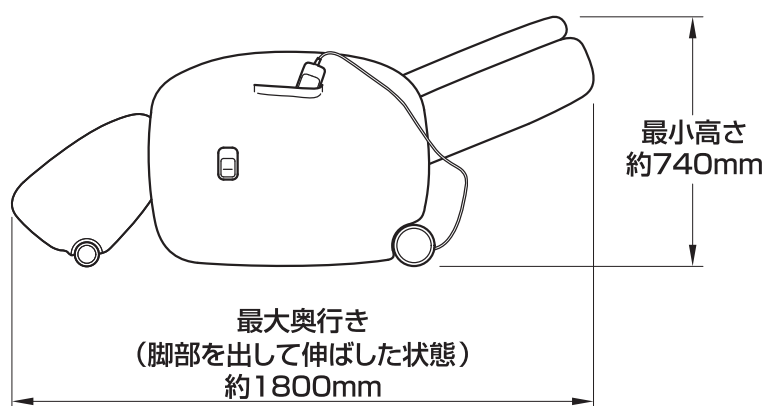
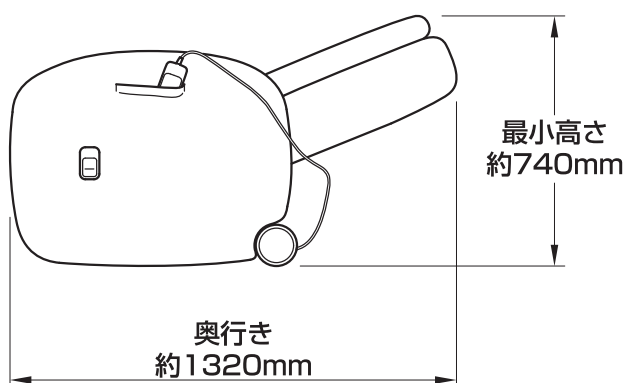
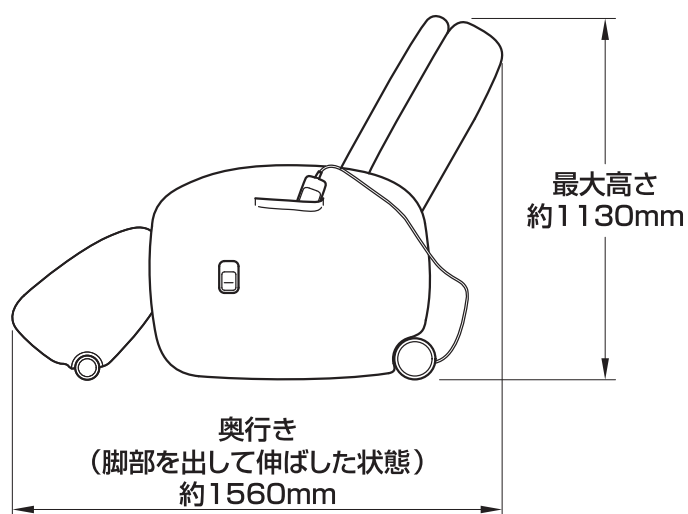
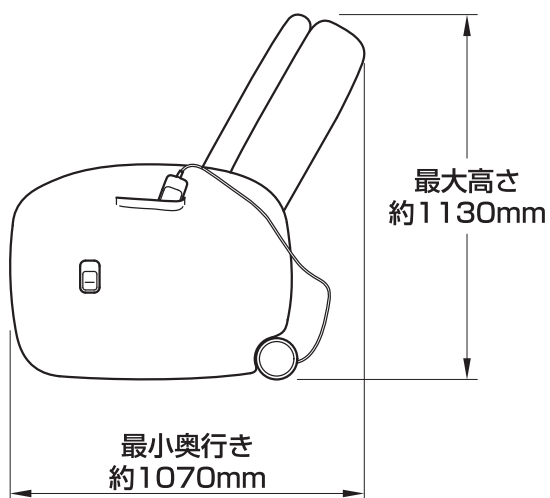
Q&A

Q9 本体の寸法を教えてください。

A 下記の図をご参照ください。

正面

側面

故障かなと思ったら

ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音(特に、もみ動作時)
- たたき、さざなみ動作時のガタガタ音
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 「速さ」調節による音の違い
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- エアー作動時のコンプレッサーの動作音ならびにエアーの排気音
- エアーバッグが膨らむときに出る音
- リクライニング時の背もたれや座のこすれ音(ギュー音)
- 左右のもみ玉の高さが異なる
  (交互たたき機構を採用しているため、やむをえず発生するもので故障ではありません。)

絶対に改造しない。また、ご自分で分解、修理をしない。

発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた	参考ページ
作動しない	電源コードのプラグが抜けていませんか?	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	9・11
	本体下部後ろの電源スイッチが切れていませんか?	電源スイッチを入れてください。	9・11
動作が途中で止まる(リモコンを押しても作動しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか?	障害物に当たらないように本体を移動してください。	8
	無理な力がかかっていませんか?(安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれから体を離し、本体下部の後ろの電源スイッチを一度切って、再度入れなおし、しばらくたってから動作スイッチを押し、もう一度初めからやり直してください。	9・11
リクライニングができない	電源コードのプラグが抜けていませんか?	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。	9・11
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか?	障害物に当たらないように本体を移動してください。	8・9・11

お願い

※上記の対応を行っても、動作を行わないまたは、同じようなことが度々生じる場合には、本体の電源スイッチを切って、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合せください。

故障かなと思ったら

愛情点検

愛情点検
長年ご使用の場合は
点検をぜひ！

このような症状はありませんか。

- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合せください。

しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。 事故やけがのおそれがあります。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まず**ご購入先**にご連絡ください

●保証書（取扱説明書の裏表紙にあります。）

お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間　保証書に記載

●補修用性能部品の保有期間

当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

23ページに従ってしらべていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

●保証期間中に修理を依頼される場合

ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

●その他ご不明な場合

アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

●保証期間を過ぎて修理を依頼される場合

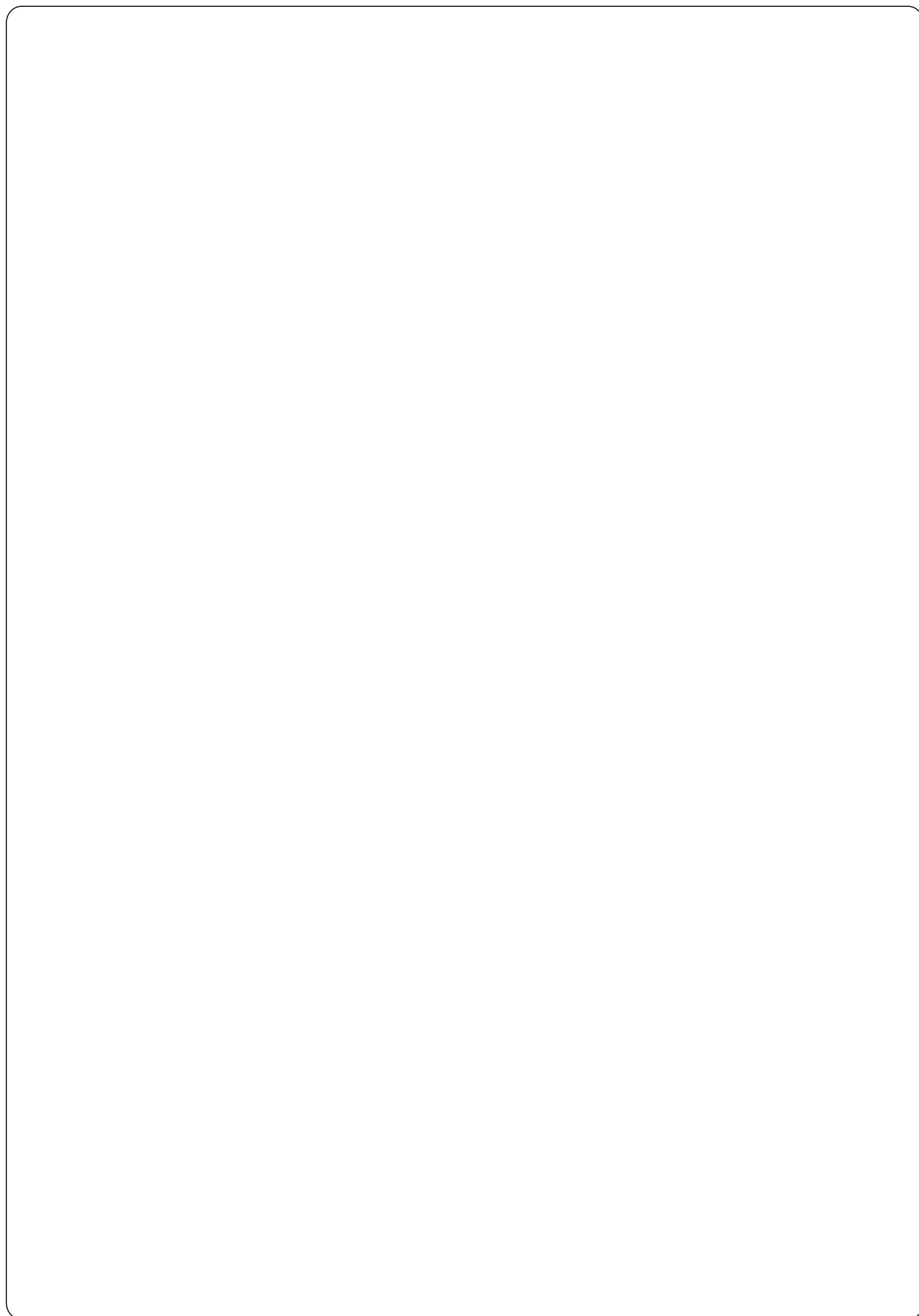
まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料　診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代　修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料　製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

仕様

品名		マッサージチェア	
品番		KN-10	KN-15
類別		機械器具　77　バイブレーター	
一般的名称		家庭用電気マッサージ器(JMDNコード 34662000)	
医療機器認証番号		222AGBZX00155000	222AGBZX00155A03
定格	電源(50/60Hz)	AC100V	
	定格時間	20分	
	消費電力(50/60Hz)	110W	
メカ(もみ玉)マッサージの速さ	もみ	約37回転/分	
	たたき	遅 約335回転/分　速 約435回転/分	
	上下移動	約2.5cm/秒	
脚部マッサージの速さ	もみ	遅 約12回転/分　速 約20回転/分	
	たたき	遅 約72回転/分　速 約120回転/分	
肩位置調節		5段階	
エアーマッサージ空気圧		50kPa以下	
オートタイマー		約15分	
リクライニング角度	背もたれ	約120度～約160度	
寸法	リクライニングしていないとき	約 幅700×奥行1070×高さ1130mm	
	リクライニングしたとき	約 幅700×奥行1800×高さ740mm	
質量		約62kg	
張地		ポリエステル	
製造元	DAITO-OSIM HEALTHCARE APPLIANCES(SUZHOU)CO.,LTD/(CHINA)		
	ANJI TECHNO ELECTRIC CO.,LTD/(CHINA)		
製造販売元	株式会社フジ医療器 大阪府南河内郡太子町太子2372−95　電話番号 0721-98-6870(代表)		

愛情点検

愛情点検
長年ご使用の場合は点検をぜひ！

このような症状はありませんか。
- こげくさい臭いがする。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- その他の異常がある。

故障や事故防止のため本体の電源スイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合せください。

しばらく使用しなかった場合、もう一度取扱説明書をよく読み、機器が正常に動作することを確認してから使用する。　事故やけがのおそれがあります。

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は、まずご購入先にご連絡ください

●保証書（別に同梱してあります。）
お買い上げの際に保証書をご購入先からお受け取りになり「お買い上げ日」・「ご購入先」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
保証期間 同梱の保証書に記載

●補修用性能部品の保有期間
当社はこのマッサージ機の補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

23ページに従ってしらべていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いたうえで、ご購入先にご連絡ください。

●保証期間中に修理を依頼される場合
ご購入先にご相談ください。保証書の記載内容に従って修理いたします。
(なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。)

●その他ご不明な場合
アフターサービスに関するご相談、ならびにご不明な点は、ご購入先または、お客様相談窓口までお問い合わせください。

●保証期間を過ぎて修理を依頼される場合
まずご購入先にご相談ください。
修理により、製品機能が維持できる場合には、ご要望に従い有料にて修理いたします。

●修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

お客様相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱いなどのご相談は、まずご購入先へご連絡ください。

0120 フリーダイヤル
0120-027612

受付：月曜～金曜　午前9時～午後5時30分
※但し、土日祝日、年末年始は休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付も行っております。
FAX番号 06-6644-9103
E-mail フジ医療器ホームページのお問い合わせフォームにて受け付けております。
フジ医療器ホームページ　http://www.fujiiryoki.co.jp
FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて
株式会社フジ医療器は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話させていただくときのため、ナンバー・ディスプレイを採用しています。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

〒540-0011 大阪市中央区農人橋1丁目1-22 大江ビル14階

お客様へ…お買い上げ日・ご購入先を記入されると便利です。

お買い上げ日	年　　月　　日
ご購入先	TEL

2010年12月15日(第3版)